令和6年度

政策3 多様な移動手段の確保

県道宇田磯部停車場線（富岡工区）バイパス整備事業

よくわかる公共事業

事業完了

電子データはこちら▶

どのような未来を目指すための事業か

周辺地域との周遊性の向上を図るため

バイパス道路をつくりました

地元の声

・バイパス整備により工業団地や観光施設が栄えれば、地元の雇用対策になる。（地元住民）
・現道は急カーブが多く危険なので、安全に通行可能なバイパスを早期に開通してほしい。（地元住民）

事業前

◆急カーブ、急坂が連続し、通行の安全性や快適性に支障をきたしていました。

事業前の状況

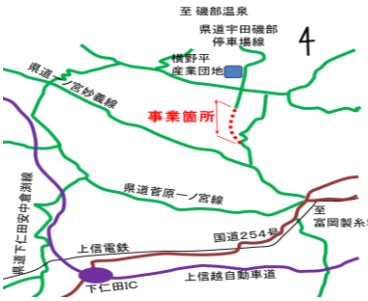
事業後

◆急なカーブをなくすことで、線形不良を改善し、安全で快適な通行空間を確保しました。

事業後の状況

事業の概要

■ 事業箇所：富岡市妙義町下高田～安中市中野谷
■ 事業内容：バイパス整備　延長　1.2km
　　道路幅　10.0m
■ 事業期間：平成24年度～令和4年度



事業の進捗状況（令和4年度完了）

今、何をしているか

令和4年度に事業を完了しました。

事業のすすみ具合

事業開始 ●――――● 事業完了